

# JR東日本 30年のあゆみ

2017年4月1日、JR東日本は、国鉄の分割・民営化により発足してから30年の節目を迎えました。会社の発足当初、「鉄道の再生・復権」を果たし、事業を通じて世の中に貢献するという並々ならぬ意欲と決意を全社員がみなぎらせて出発しました。

この30年、会社発足の原点である「自主自立」「お客さま第一」「地域密着」の方針のもと、鉄道事業の再生・変革を原動力として、生活サービス事業およびIT・Suica事業の成長を加速し、各事業の相乗効果を発揮しながら、JR東日本グループとして着実に成長してまいりました。

東日本旅客鉄道株式会社発足

### IT・Suica 事業

- 2001年11月 ICカード自動改札を導入し、首都圏でSuica開始
- 2003年10月 仙台圏でSuica開始
- 2004年3月 Suica電子マネー開始
- 2006年1月 新潟圏でSuica開始
- 2006年1月 モバイルSuica開始
- 2013年3月 ICカード全国相互利用開始
- 2016年2月 JRE POINT開始

### 生活サービス事業

- 1988年7月 会社発足後初のシティホテル「ホテルメトロポリタン仙台」オープン
- 1990年9月 「ベッカーズ保土ヶ谷店」オープン
- 1993年2月 「ビューカード」発行開始
- 1994年5月 宿泊特化型ホテル「ホテルメッツ久米川」オープン
- 1997年10月 アトレの旗艦店である「アトレ恵比寿」オープン
- 2000年11月 「ステーションルネッサンス」を発表しエキナカ開発を推進
- 2001年10月 「NEW DAYS」誕生
- 2005年3月 「エキュート大宮」オープン
- 2007年11月 「グラントウキョウノースタワー/サウスタワー」オープン
- 2011年10月 「ルミネ有楽町」オープン
- 2012年1月 地産品ショップ「のもの」を上野駅にオープン
- 2016年12月 シンガポールに「JAPAN RAIL CAFE」オープン
- 2016年3月 「JR新宿ミライナタワー」、 「NEWoMAN」ビル部オープン

### 鉄道事業

- 1988年3月 青函トンネル開通、「北斗星」運行開始
- 1989年4月 東中野の事故を受け、「安全研究所」「総合訓練センター」を設置するなど事故対策を推進
- 1988年12月 東中野駅列車衝突事故
- 1990年4月 自動改札システム導入
- 1991年6月 東北・上越新幹線東京開業
- 1992年7月 山形新幹線開業
- 1993年10月 株式上場
- 1997年3月 秋田新幹線開業
- 1997年10月 北陸新幹線長野開業
- 1999年12月 山形新幹線新庄開業
- 2001年4月 JR指定席予約サービス「えきねっと」開始
- 2001年12月 湘南新宿ライン運行開始
- 2002年6月 完全民営化
- 2002年12月 東北新幹線八戸開業
- 2005年6月 シニア会員組織「大人の休日倶楽部」開始
- 2005年12月 羽越本線列車脱線事故
- 2007年10月 「鉄道博物館」オープン
- 2006年2月 「防災研究所」を設置し、強風対策等を推進
- 2010年12月 東北新幹線新青森開業
- 2012年4月 株総合車両製作所発足
- 2012年10月 東京駅丸の内駅舎保存・復原工事完了
- 2014年2月 「グループ安全計画2018」発表
- 2012年12月 気仙沼線BRT本格運行開始
- 2015年3月 上野東京ライン運行開始
- 2016年3月 北海道新幹線新函館北斗開業
- 2015年3月 北陸新幹線金沢開業
- 2016年8月 「タイ「パープルライン」開業
- 2017年8月 英国ウェストミッドランズ旅客鉄道事業の運営権獲得
- 2017年5月 「TRAIN SUITE 四季島」運行開始

1987 1990 1995 2000 2005 2010 2015 2017